

報告事項工

平成28年度科学の甲子園ジュニア県大会の開催結果について

平成28年度科学の甲子園ジュニア県大会の開催結果について、別紙のとおり報告します。

平成28年9月6日

鳥取県教育委員会教育長 山本仁志

平成28年度科学の甲子園ジュニア県大会の開催結果について

平成28年9月6日
小中学校課

1 経緯

平成25年度から、文部科学省及び国立研究開発法人科学技術振興機構の主催により、都道府県対抗の競技形式の大会として「科学の甲子園ジュニア」全国大会が開催されており、この大会に出場する代表チームを決める予選会として、この鳥取県大会を開催している。

2 主催 鳥取県教育委員会

3 協力 鳥取県中学校教育研究会理科部会
鳥取県中学校教育研究会数学部会

4 日時 平成28年8月22日(月) 午前10時から午後3時30分まで

5 会場 北条農村環境改善センター(東伯郡北栄町田井7-1)

6 参加対象者及び参加人数

- (1) 参加対象者 県内中学校の1・2年生(3人で1チーム)
(2) 参加人数 生徒105名(参加希望のあった17校・35チーム)

7 日程

時間	内容
10:00~10:15	開会式・諸連絡
10:30~11:45	筆記競技(競技説明5分、筆記競技70分)
11:45~12:50	昼休憩
12:50~14:30	実技競技(競技説明10分、実技競技90分)
15:00~15:30	結果発表・審査委員長講評・閉会式

8 競技結果

- (1) 総合(筆記競技と実技競技の合計得点)
・1位 青翔開智中学校Cチーム
・2位 鳥取大学附属中学校Aチーム
・3位 青翔開智中学校Bチーム
- (2) 筆記競技
・1位 鳥取大学附属中学校Aチーム
・2位 鳥取市立青谷中学校Aチーム
・3位 鳥取市立国府中学校Aチーム
鳥取市立中ノ郷中学校Aチーム
- (3) 実技競技
・1位 青翔開智中学校Cチーム
・2位 鳥取市立中ノ郷中学校Bチーム
・3位 青翔開智中学校Bチーム

9 優秀チームの特徴

筆記競技では、3人で問題を分担し、時間配分を考えながら計画的に問題に取り組んだ結果、高得点となった。実技競技では、3人で力を合わせて課題に取り組み、ものづくりの能力、コミュニケーション能力などを用いて、何度も試行を重ねながら課題解決していた。

10 全国大会への出場

総合1位及び2位の青翔開智中学校Cチームと鳥取大学附属中学校Aチームが、12月2日(金)から4日(日)に東京で行われる科学の甲子園ジュニア全国大会への出場権を獲得した。(上位2チームの6名で鳥取県代表チームを編成する)

平成28年度 科学の甲子園ジュニア県大会 参加チーム一覧

No.	市町村	学校名	チーム数	参加人数
1	鳥取市	国府	2	6
2	鳥取市	江山	1	3
3	鳥取市	福部未来学園	1	3
4	鳥取市	湖南学園	3	9
5	鳥取市	中ノ郷	2	6
6	鳥取市	桜ヶ丘	1	3
7	鳥取市	青谷	2	6
8	鳥取市	北	1	3
9	岩美町	岩美	3	9
10	倉吉市	久米	2	6
11	湯梨浜町	北浜	2	6
12	米子市	福生	2	6
13	米子市	後藤ヶ丘	3	9
14	米子市	淀江	2	6
15	大山町	大山	2	6
16	国立	鳥大附属	3	9
17	私立	青翔開智	3	9

合計

35

105